

# 夏休み明け1週間の新型コロナウイルス感染症防止対策について

羽生市立岩瀬小学校

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、埼玉県教育委員会からの「学校再開後の場面ごとの対策」を基本に、夏休み明け1週間は、徹底して感染症予防対策を行います。

## 1. 感染症対策 1日の流れ

	対策
登校 ↓ 教室	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> マスクを着用して登下校させる。</li> <li><input type="checkbox"/> 登下校時は、1列歩行で間隔を1m程度空けるよう指導する。</li> <li><input type="checkbox"/> 登校後に、岩瀬の森を通り、職員による検温・消毒を行う。 ※体温が37度以上だった児童は、岩瀬の森の休憩ゾーンでしばらく休み再度測定。 ※発熱37度以上、体調不良の児童は早退させる。</li> <li><input type="checkbox"/> マスクをしていない児童には、検温時に渡す。</li> <li><input type="checkbox"/> 登校後、ティッシュにアルコールを吹きかけ、自分の机やイスを消毒する。</li> <li><input type="checkbox"/> 登校後に、すぐに教室で生活カードを提出させる。 ※チェックは、教室及び保健室で行う。</li> </ul>
授業中	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 授業中は、マスクを着用させる。</li> <li><input type="checkbox"/> こまめな換気を徹底する。</li> <li><input type="checkbox"/> 机の間隔を広くとる（児童の間隔を1m以上空けて座席を配置する。）。)</li> <li><input type="checkbox"/> 学年での活動をしない。</li> <li><input type="checkbox"/> <u>感染のリスクが高い学習活動はしない。</u>（★は特に感染リスクが高い。） ★「児童が対面形式となるグループワーク」「近距離で一斉に大きな声を出す活動」 ☆理科での「児童が近距離で活動する実験・観察」 ★音楽での「室内で児童が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏」 ☆図工での「児童が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動」 ★家庭科での「児童が近距離で活動する調理実習」 ★体育での「児童が密集する活動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」</li> <li><input type="checkbox"/> 共用の教材、教具、情報機器などを適切に消毒し、使用する前後で手洗いを徹底させる。</li> </ul>
休み 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 密集する遊びや活動は、控えるよう指導する。<u>友達に触らない。</u></li> <li><input type="checkbox"/> 廊下や階段は、右側通行とする。</li> <li><input type="checkbox"/> 原則、自分の教室にいて、<u>必要のない教室や階に行かない。</u></li> <li><input type="checkbox"/> こまめに水分補給をさせる。</li> <li><input type="checkbox"/> 外から教室に入るときやトイレの後などには、石けんによる手洗いをさせる。</li> <li><input type="checkbox"/> <u>遊具やボールは使用禁止にする。</u></li> </ul>
給食	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 給食前には、児童全員に石けんによる手洗い、アルコール消毒をさせる。</li> <li><input type="checkbox"/> 児童全員にマスク、給食着を着用させる（教職員もエプロンを着用する。）。</li> <li><input type="checkbox"/> 給食当番の児童及び教職員は、発熱や風邪症状がないか、衛生的な服装をしているか、手洗いを徹底しているか、当番を行うことができるかを毎日点検する。</li> <li><input type="checkbox"/> 食缶を運ぶ前に、配膳台を消毒する。</li> <li><input type="checkbox"/> 給食の配膳はなるべく<u>自分で行わせ</u>、間隔を空けて並ばせる。</li> <li><input type="checkbox"/> マスクをした状態で、「いただきます」「ごちそうさま」の号令をかける。</li> <li><input type="checkbox"/> 机を向かい合わせにせず<u>前向きで食べ、会話しない。</u></li> <li><input type="checkbox"/> 時間内に食べ終わったら、マスクを着用させる。</li> <li><input type="checkbox"/> おかわりの配膳は、担任が行う。</li> <li><input type="checkbox"/> 食器の片付けは自分で行わせ、給食当番は食缶を配膳室に運ぶ。</li> <li><input type="checkbox"/> 歯みがきは、口を結んで行い、うがいも1回自分の席でしてから流しに行く。</li> </ul>

清掃	<input type="checkbox"/> 清掃場所は必要最低限とし、特に <u>トイレ</u> や体調不良者が発生した教室（第二保健室）、密閉となる場所は清掃させない。 <input type="checkbox"/> マスクを着用し、 <u>しゃべらないで行う</u> 。 <input type="checkbox"/> 清掃は、短時間で終了できるように工夫する。 <input type="checkbox"/> 換気を徹底する。 <input type="checkbox"/> 終了後は、石けんによる手洗いをさせる。
放課後	<input type="checkbox"/> 教職員で共用箇所の消毒を行う。

## 2. マスクの着用について

- ・ 校内において、児童及び教職員はマスクを着用する。
- ・ マスクを触らないよう指導する。
- ・ マスクを外す際は、ゴムをつまんで外し、なるべくマスクの表面には触れず、内側を折りたたんでしまうよう指導する。
- ・ マスクを外した場合は、ジップロックで保管させる。  
ジップロックは定期的に持ち帰り、状態を確認してもらう。
- ・ 熱中症の防止対策として、児童にはこまめに水分補給をさせ、健康状態を把握する。
- ・ 熱中症の危険が高い場合は、マスクを外してよい。その際は、換気や児童の間に十分な距離を保つことに配慮する。
- ・ 運動時におけるマスクの着用は必要ないが、児童の間隔を十分確保する。  
※見学の際は、原則マスクを着用する。ただし、日陰で見学させるなどして熱中症に注意する。
- ・ マスクをはずしたら原則しゃべらない。

## 3. 手洗いについて

- ・ 手洗いの6つのタイミング  
①外から教室に入るとき ②咳やくしゃみ、鼻をかんだとき  
③給食の前後 ④掃除の後 ⑤トイレの後 ⑥共有のものを触ったとき
- ・ 手洗いは30秒程度かけて、水と石けんで丁寧に洗わせる。
- ・ 手を拭くハンカチは個人持ちとして、共用はしないよう指導する。
- ・ 水道を使う際、待っている児童はテープの後ろで待つ（菌みがきのときも同様）

## 4. 換気について

- ・ 授業中も気候上可能な限り常時、2方向の窓（教室後ろ側ドア半分、教室前側窓）を同時に開ける。
- ・ 授業中に窓を開けられない場合には、休み時間の換気を徹底する。
- ・ エアコン使用時にも換気を行う。